

高校・専門学校・大学向け

Knowledge Deliver for School

すべての学校へ最適な学びを提供します 我々にお任せください

教材作成～学習～運用管理をこれ1つでさらにマルチデバイスでの学習を実現

学生の教育効果・意欲の強化



- ☑ ライブ授業（Web会議ツール連携）
- ☑ 解答自動保存（通信環境支援）
- ☑ 動画視聴時間による修了設定
- ☑ デジタルバッジ（IMS準拠）

通信教育としての必要要素



- ☑ 顔認証付き試験（AIによる画像認識）
- ☑ 剽窃チェック（コピペルナー連携）
- ☑ 学校に必要な「年度・学年」の概念
- ☑ 学生同士の意見交換

運用者の 利便性を強化

- ☑ グループ作成と
グループ宛てお知らせ機能
- ☑ 膨大な教科の更新状況確認機能
- ☑ お知らせ機能と
学習單元リンク機能

教員の業務支援

- ☑ 出欠確認機能
- ☑ 提出レポートの
一括ダウンロード

教科・講座への アピールを強化

- ☑ 教科アイコンの
動画サムネイル機能
- ☑ シラバスの
リッチテキスト化機能

学生の教育効果・意欲の強化



ライブ授業（Web 会議ツール連携）^{*1}

Web 会議ツール連携を利用した講義と連動させることで、ニューノーマルな運用をすることが可能です。

解答自動保存（通信環境支援）

学生が1問回答を入力するたびにサーバに逐一保存するため、通信遮断などの状況でもリカバリが可能となります。

動画視聴時間による修了設定

専修学校設置基準で定められた学習時間を満たすために、この機能は必要とされています。

デジタルバッジ（IMS 準拠）

IMS 規格に準拠しているため、この先進学や就職してもどこにでも通用するデジタルバッジを無料で発行可能です。

通信教育としての必要要素



顔認証付き試験（AI による画像認識）^{*2}

試験開始時、試験中と WEB カメラによる撮影と AI による本人確認を記録します。

剽窃チェック（コピペルナー連携）

学生同士のコピーや WEB からのコピーを発見できます。学生への抑止力になります。

学校に必要な「年度・学年」の概念

企業研修や個人学習には不要ですが、学校組織には必要となります。ただし、学校それぞれで独自のルールがあるため、学校ごとのカスタマイズが必要です。

学生同士の意見交換

大学設置基準第二十五条第二項にあるとおり、この機能は通信制大学には必要です。

運用者の利便性を強化

グループ作成とグループ宛てお知らせ機能

規模が大きい学校様には、お知らせ機能として学校単位などが必要とされます。

膨大な教科の更新状況確認機能

基本的に学生が目にするものは事前に管理者側が目視確認する必要がありますが、更新範囲が巨大な学校様は更新箇所をわかりやすくします。

お知らせ機能と学習単元リンク機能

学生に対するお知らせにはワンクリックで学習一歩手前の画面まで誘導することが可能になります。

教員の業務支援

出欠確認機能^{*1}

先生が紙で出席を取るような運用の場合、その校務支援としてお勧めです。

提出レポートの一括ダウンロード

先生が1件1件学生のレポートを見るのではなく、職員様などがすべてのレポートをまとめて先生にお渡しするような運用では必要です。

教科・講座へのアピールを強化

教科アイコンの動画サムネイル機能

動画サムネイルは WebP 形式に対応。学校様で所有している動画データから動画サムネイル作成を弊社で請け負うことも可能です。（※有料）

シラバスのリッチテキスト化機能

科目の内容紹介を画像や Youtube のリンクを貼り付けることができます。

*1 ライブ授業、出欠確認機能 受講開始状況を閲覧可能（受講開始と同時に修了扱いとします）

*2 顔認証つき試験 受講前・受講中のレポート単元、認証結果管理、受講者による本人の顔登録、管理者による受講者画像の代行登録
顔認証オプションについては https://www.digital-knowledge.co.jp/product/kd/option_kd/kd_face-recognition/ をご覧ください ▶



お問い合わせ



日本初の eラーニング専門 ソリューションベンダー
株式会社 デジタル・ナレッジ
www.digital-knowledge.co.jp

導入のご相談、製品についてのお問い合わせ

お電話でのお問い合わせ

☎ 050-3628-9240

Webフォームでのお問い合わせ

